

重誓寺報

第41号 平成30年4月発行

浄土真宗 本願寺派 (西本願寺) **重誓寺**
じゅうせいじ

大阪市旭区中宮2丁目4番19号
電話・FAX 06(6951)0090



熊本城天守閣

九州新幹線が開通した時に作られたのに、ほとんど幻となったテレビコマーシャルをご存知でしょうか。二〇一一年三月、開通を前に沿線の方々に呼びかけ、走る新幹線に向かって思いの格好で手を振る姿を撮影したものです。

しかし開通の前日、あの東日本大震災が起こり、CMはほとんど放映されることはありませんでした。しかしそれが見た方々に元気を与えると、後にインターネットなどで話題となりました。是非一度ご覧になって下さい。

一昨年、その九州地方を大震災が襲い甚大な被害を与えたことは、まだ記憶に新しいことかと思えます。

先般、その九州新幹線に乗り、熊本まで研修旅行に行つて来ました。よくテレビでも映された熊本城ですが、修復工事の始まった天守閣が宙に浮いている姿を見ると、ショックを隠せませんでした。まだまだ手つかずの石垣なども多く、先の長い工事になりそうです。

私たち浄土真宗本願寺派寺院でも、本堂全壊二ヶ寺、半壊約九ヶ寺、被害を受けた数は約二〇〇ヶ寺にも及びました。

しかし全壊してもそう簡単に立て直す訳にもいかず、ほとんどがようやく更地になった状態だそうで、復興にはまだまだ時間がかかりそうです。



法座のご案内

重誓寺では毎月、二十日

(三、九、十一月は二十日、二十一日)

法座が勤まります。

勤行約三十分、法話約一時間

椅子席でお参りいただけます。

常例法座

四月二十日(金) 午後二時

講師 尼崎市浄専寺 藤岡良治師

親鸞聖人降誕会

五月二十日(日) 午後二時

講師 奈良宇陀勝樂寺 高澤正文師

常例法座

六月二十日(水) 午後二時

講師 豊中市源福寺 平戸昭乗師

七月二十日(金) 午後二時

講師 羽曳野明教寺 不死川浄師

以降は、追ってお知らせいたします。

心に残った法話のお言葉

亡き人の身を案ずる人は多いが、亡き人の思い・願いに気づく人は少ない。人は出会いによって育てられ、別れによって深められるのです。(十月 宏林晃信師)

私が信じるのではなく、仏様の方から信を与えて行くので、どうか仏に任せよと言うのが南無阿弥陀仏です。それを表しているのが正信偈のはじまりの二句です。(十一月 義本弘導師)

念仏の教えに出会わせて頂くことは、いくら歳を重ねても、いつまでも育ち盛りです。教えによって命が育まれて行くのが染み込んで下さいます。(十二月 中西昌弘師)

生まれてきたからには、いつか人生の旅は終わります。お浄土はあなたが帰る家なのです。帰る家が有るから旅に出るのです。(一月 足利孝之師)

私たちは光が無いと行き先が見えませんが、そこに光が射せば一瞬にして明るくなります。仏様から照らされる明かりを抛り所として生きて行けと言われたのがお釈迦様です。(二月 巖水法乗師)

小慈しょうじ小悲しょうひもなき身みにて

有情うじょうりやく利益りやくはおもふまじ

如来にょらいの願がん船せんいまさずは

苦海くかいをいかでかわたるべき

(正しょう像ざう末まつ和わ讃さん 九八)

限られた人を愛し慈いつくしみ続けることさ
え難いづしい私には、生きとし生けるものを
慈いつくしむことなど思いも及ばないことで
す。すべてのものに等しく向けられた阿
弥陀如来の願いに救い取られることがな
ければ、どうしてこの欲望と争いに満ち
た迷いの世を超えてさとりへと至れると
いうのでしょうか。

各地の災害や荒天の情報を聞き、よく「大
阪はいいところですね」とお話をさせてい
ただくことがあります。

各地での様々な災害、特に今冬は豪雪で
悩まされたところが多くありました。テレ

ビでは連日のように映像が流れてきます
し、昨今ではインターネットなどを通して
現地の声が入るタイムに入って来るよう
になりました。見る度に気の毒に思い、何
とかならないものかと考えさせられます。
しかし、そう思うだけで何も出来ずに手
をこまねいているのが実際のところではな
いでしょうか。いくら親身に考えているよ
うなふりをして、どこか他人事であり、
自分の身に降りかからなかったことに安堵
してしまっています。それが私たちの本当
の姿なのでしょう。

あらゆるものに対して平等に慈悲を向け
て下さる阿弥陀様。その阿弥陀様から、こ
の私に向かつて願いをかけて下さっている
ことに感謝すると共に、少しでも世の中に
恩返しすることを考えて過ごしたいもので
す。





花まつり

四月八日はお釈迦様の誕生日です。
お釈迦様は今から約二五〇〇年前
インド・ルンビニーの花園で誕生された
ので、「花まつり」と呼ばれています。
生まれた時、歓喜の甘い雨が降ったと
言われることから、花まつりでは
お釈迦様に甘茶をかけてお祝い致します。



詳細は追ってお知らせします。

歓喜会(お盆)ライブ
8月5日(日)
午後3時より
みやじあつし
藤田 久美子
打越 元久

重誓寺落語会
5月26日(土)
午後3時より
桂 小春團治
他

今後の行事予定

お参りの変更や相談など、ちょっとした連絡を
メールでもお聞きします。お気軽にお問い合わせ下さい。
ただし急ぐ場合や返事が無い時は必ず電話でお願いします。

重誓寺 E-mail juseiji@gmail.com(携帯)
TEL 06(6951)0090